



## 不登校親子まなびサロン



# Nanmo

幕別町では、学校に行けない、行かないお子さんとその保護者を対象とした親子まなびサロン『Nanmo（なんも）』を月1回開催しています。

体調不良を理由に、学校に行くことを嫌がり始め、病院に連れて行っても、原因がどこにあるのかわからないまま、時間ばかりが過ぎていく。「まっく・ざ・まっく」にも行かない。続かない。こどもはただ家で何もせずに寝ているか、動画やゲームばかりをして一日を過ごしています。こんな状態がいつまで続くのか、保護者のみなさんの不安は日に日に大きくなっていませんか。

小学校から中学校、高校は、学習はもちろん、さまざまな行事や機会を通して、対人関係やコミュニケーション、さらには集団で何かをつくり上げる体験や経験を積み重ね、進学や就職、社会参加に向けた準備をするところだと思います。しかし、不登校ゆえ学校に行かない、行けないことで、様々な機会や体験の場が失われています。

ひと昔前までは「家にいてもヒマでしょうがない」という苦しさがありました。だから早くこの事態から逃れたい気持ちを持ちました。今はどこの家庭にもWi-Fi環境があって、四六時中動画やゲームができて、あっという間に一日が過ぎてしまいます。親の心配とは裏腹に、のんびり過ごしているように見えるこどもの姿に不安や苛立ちを感じているのではないのでしょうか。

Nanmo（なんも）は、こどもを預かる場所ではありません。保護者と不登校のお子さんがともに集い、不登校について学び、普段から抱えている不安な思いや今後どうしたらいいのかを交流しあえる場所です。安心して、参加いただく環境を提供します。気兼ねすることなく、ご参加ください。

子どもにとって、親が笑顔で元気が一番です。是非このまなびサロンで元気になってください。

〔開催予定日〕 毎月第3水曜日 18:00~19:30

○ 令和6年

4月17日、5月15日、6月19日、7月17日、8月21日、9月18日、  
10月16日、11月20日、12月18日

○ 令和7年

1月15日、2月19日、3月19日

〔開催場所〕 札内コミュニティプラザ 会議室2

〔世話人〕 ひきこもり支援アドバイザー（保健福祉部福祉課社会福祉係）

〔参加方法〕 不登校の子どもが在籍する学校を通しての申し込みが必要です。事情がある場合は直接福祉課にご相談ください。0155-54-6612（福祉課直通）

〔事前申込期日〕開催日の前日（第3火曜日）の午後4時まで

### 学校説明用正規版

〔内 容〕 参加者からのご要望があれば可能な限りお応えします。

○ 保護者間交流 お互いの困っていることを出し合い、具体的な解決策を探ります。

○ 研修・学習 親子で学びます。

「不登校とは何か」 「不登校・ひきこもりはなぜ起きるのか」

「こどもの声を聴く」 「親は何に不安を感じるのか」

「子の願い・親の願い」 「こどもとの接し方・親とのかかわり方」

「『学ぶ』とは何か」 「人はなぜ働くのか」

「『学び方』を学ぶ」 「自己理解・自己受容とは」

「教育を受ける権利と教育を受けさせる義務を考える」

「生涯発達とは - 人はいくつになっても発達する」

「学校が教えない社会の仕組み」など

○ 親子の SST（ソーシャルスキルトレーニング）テーマを決めて、必要な力を育てます。

※運営進行、研修会講師は、世話人が行います。

〔参加方法〕

・事前に申し込みをして、参加してください。

▷在籍校から まずは学校にお申し込みください。

▷電 話 で 54-6612（福祉課）

▷E-mail で [kibou-soudan@town.makubetsu.lg.jp](mailto:kibou-soudan@town.makubetsu.lg.jp)（福祉課専用）

▷募 集 期 間 毎月開催日の前日 16 時まで。

▷参加者管理カード ①参加者名（保護者、子）、②在籍校、③連絡先（携帯等）

※初めて参加されるときは、ご記入いただきます。主催者側で管理します。

・広報まくべつ、Facebook、Twitter、町ホームページでお知らせしています。

・個別の相談は「ひきこもり定期相談会」等をご利用ください。

〔参加者をお願いしたいこと〕

・ここで知りえたことについて、参加者すべてに守秘義務の同意をお願いします。

・子どもの参加が難しい場合は保護者のみが参加対象です。子どもだけの参加は想定していません。

・匿名での参加を認めます。参加者カードの作成にはご協力ください。

・参加者の発言に対して、決して非難しない、否定しないこと、「認める」「労う」を基本とします。

・発言を無理強いすることはありません。話したくない、話せないときはパスできます。

・その他必要に応じて、ルールをつくり、安心して参加できる環境をつくります。

・やむを得ず小さな就学前のお子さんを連れてくる場合は事前にお知らせください。

〔活動内容の報告〕

・参加者にはもちろん、毎回どんな話をしてどんなことを学んだのか、「なんも通信」を郵送します。

・所属する学校にも、誰が参加したのかをお知らせします。

・町教委や町内の小中学校とも情報共有します。

